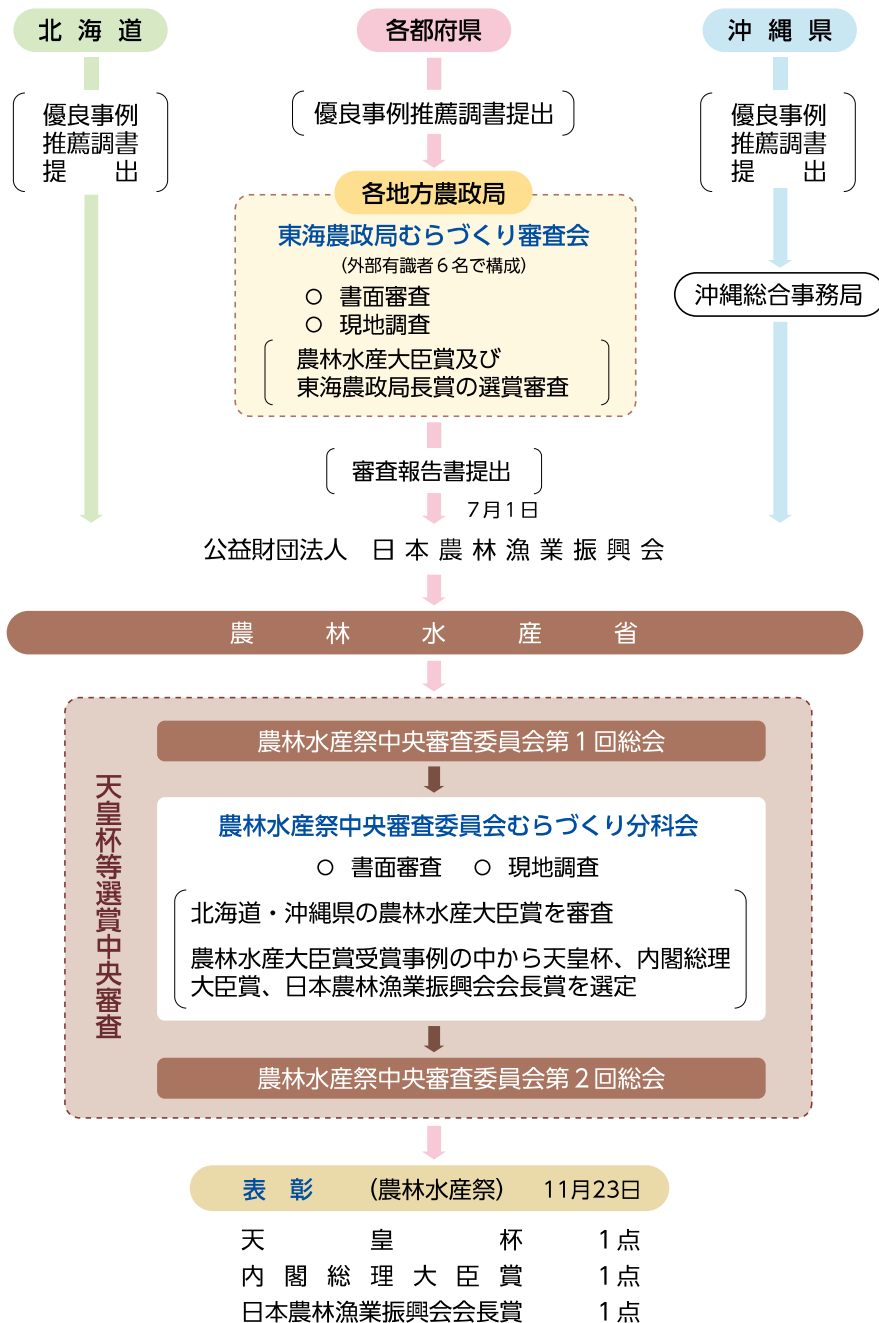


豊かなむらづくり全国表彰事業概要図



豊かなむらづくり全国表彰事業概要の概要

趣 旨

「豊かなむらづくり全国表彰事業」は、農林水産祭の表彰行事の一部門として、農山漁村における「むらづくり」のモデルとなる優良事例を表彰し、その取組を広く紹介することで、「むらづくり」の全国的な展開につなげ、地域の連帯感の醸成及びコミュニティの強化を図り、農林漁業及び農山漁村の健全な発展に資することを目的として昭和54年から行われており、令和5年で45回目となります。

実 施 団 体

農林水産省及び公益財団法人日本農林漁業振興会の共催により実施しています。

表 彰 の 内 容

東海農政局むらづくり審査会により、農林水産大臣賞及び東海農政局長賞が、農林水産中央審査委員会により、天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会会長賞の三賞が選考されます。

天皇杯等三賞は「農林水産祭式典」(11月23日)において、農林水産大臣賞及び東海農政局長賞は東海農政局が主催する「むらづくり賞授与式」(11・12月)において伝達されます。

選 賞 対 象

選賞対象となる「むらづくり」の主体は、農山漁村における集落から市町村に至るまでの区域を活動範囲とする地域住民による集団または組織とします。

また選賞対象となる「むらづくり」の内容は、農林漁業を基盤とした豊かな地域社会づくり、すなわち農林漁業の振興を核とし、生活、文化等を含む幅広い地域活動を展開する総合的な活動とします。

推 薦 及 び 審 査

各県知事は、それぞれの県内における「むらづくり」の活動から一事例を東海農政局長に推薦します。

東海農政局長は、選考審査を行うため、外部有識者で構成される「東海農政局むらづくり審査会」を設置し、各県の推薦事例について書面審査、現地調査を行い、農林水産大臣賞及び東海農政局長賞を選定するとともに、農林水産大臣賞を天皇杯等三賞の選考審査対象として中央審査委員会へ推薦します。

各農政局から推薦された農林水産大臣賞の事例の中から、農林水産祭中央審査委員会による書面審査、現地調査等により、天皇杯、内閣総理大臣賞、日本農林漁業振興会会長賞の三賞が選考されます。

令和5年度豊かなむらづくり全国表彰事業 受賞団体(東海農政局管内)

受賞名	団体名	県名	市町村名
日本農林漁業振興会会長賞 農林水産大臣賞	一般社団法人押井宮農組合	愛知県	豊田市
東海農政局長賞	梅原地域ふる里活性化協議会	岐阜県	山県市
東海農政局長賞	農事組合法人キタコマツファーム	三重県	四日市市

令和5年11月23日(木・祝)、明治神宮会館(東京都渋谷区)において、令和5年度(第62回)農林水産祭式典が開催されました。開催にあたり、宮下農林水産大臣から「天皇杯等三賞の受賞者をはじめ、全国の農林水産大臣賞の受賞者の取組は、先進的な技術を導入するとともに、多くの方が、働きやすい環境づくりや女性の経営参画にも積極的に取り組んでおられ、地域の農林水産業、農山漁村の発展に大きく貢献してこられました。本日を契機に後進の方々の模範となつてさらに御活躍いただくことを御期待申し上げます。」とあいさつがありました。

その後、天皇杯等三賞の授与が行われ、「一般社団法人押井宮農組合」は、日本農林漁業振興会の林会長より賞状が授与されました。



宮下農林水産大臣あいさつ



賞状を受け取る鈴木代表理事



記念品を受け取る松井監事



鈴木代表理事と松井監事

農林水産祭式典授与式の模様 「一般社団法人押井宮農組合(日本農林漁業振興会会長賞)」

令和5年11月6日(月)、押井公会堂(愛知県豊田市)において、令和5年度豊かなむらづくり賞状授与式を開催し、「一般社団法人押井宮農組合」に、東海農政局の森局長から農林水産大臣賞の賞状が授与されました。

賞状授与式には、受賞団体である一般社団法人押井宮農組合の鈴木代表理事、後藤理事をはじめ役員の皆さま、むらづくり審査会審査委員、県・市担当者、東海農政局長等が出席しました。

当日は、受賞団体の選賞概要報告、賞状授与の後、鈴木代表理事から謝辞が述べられ、「自給家族の取り組みが集落を存続させる手がかりとして、全国に広まるよう続けて行きたい。」と話されました。

また、賞状授与式終了後には受賞団体代表者ら参加者と意見交換を行いました。



東海農政局 森局長あいさつ



左から鈴木代表理事、森局長、後藤理事



「一般社団法人押井宮農組合」鈴木代表理事 謝辞



現地視察の様子(穀物保冷庫(みんなの蔵))

豊かなむらづくり賞状授与式の模様 「一般社団法人押井宮農組合押井宮農組合(農林水産大臣賞)」

令和5年11月27日(月)、農事組合法人キタコマツファーム事務所(三重県四日市市)において、令和5年度豊かなむらづくり賞状授与式を開催し、「農事組合法人キタコマツファーム」に、東海農政局の森局長から東海農政局長の賞状が授与されました。

賞状授与式には、受賞団体である農事組合法人キタコマツファームの堀川代表理事、堀理事、北川理事、北小松自治会の堀会長、緑ゆたかな北小松をまもる会の堀代表、北小松土地改良区の堀理事長、県・市担当者、東海農政局長等が出席しました。

当日は、受賞団体の選賞概要報告、賞状授与の後、農事組合法人キタコマツファーム堀川代表理事から謝辞が述べられ、「受賞は先輩の苦労や周りの協力のおかげ。豊かなむらづくりが一層進むよう励みたい。」と話されました。

また、賞状授与式終了後には受賞団体代表者ら参加者と意見交換を行いました。



東海農政局 森局長あいさつ



堀川代表理事(左)、森局長(右)



「農事組合法人キタコマツファーム」堀川代表理事 謝辞



現地視察の様子(古民家を改修したみそ製造施設)

農林水産祭式典授与式の模様 「農事組合法人キタコマツファーム(東海農政局長賞)」

令和5年12月7日(木)、山県市梅原公民館(岐阜県山県市)において、令和5年度豊かなむらづくり賞状授与式を開催し、「梅原地域ふる里活性化協議会」に、東海農政局の森局長から東海農政局長賞の賞状が授与されました。

賞状授与式には、受賞団体である梅原地域ふる里活性化協議会の谷村代表をはじめ役員の方々と、梅原水士里クラブの山田代表、JAぎふ女性部の土井部長及び桐山会計、谷原いちご農園の谷原代表、山県市の林市長、岐阜県議会の恩田議員、梅原小学校5・6年生、県・市担当者、東海農政局長等が出席しました。

当日は、受賞団体の選賞概要報告、賞状授与の後、梅原地域ふる里活性化協議会の谷村代表から謝辞が述べられ、「地域の全ての住民に、梅原に住んでいて良かったと思ってもらえるむらづくりを目指す。ステップアップして活動を続けたい。」と話されました。

また、賞状授与式終了後には受賞団体代表者ら参加者と意見交換を行いました。



東海農政局 森局長あいさつ



谷村代表(左)、森局長(右)



「梅原地域ふる里活性化協議会」谷村代表 謝辞



現地視察の様子(ホテルの生態系保全活動)

豊かなむらづくり賞状授与式の模様 「梅原地域ふる里活性化協議会(東海農政局長賞)」